

令和5年度 市長のタウンミーティング実施報告書（本江地区）

| | | | |
|--------|---|------------|--------------------------------|
| 会場名 | 本江地域交流センター | 日時 | 11月13日(月) 19時00分 ～20時45分 |
| 市側の出席者 | 市長 村椿 晃 企画部長、総務部長、産業建設部長、民生部長、教育委員会事務局長、情報広報課長、地域協働課長、情報広報課 広報広聴係長(司会) | | |
| 参加者数 | 36名 | YOUTUBE 動画 | 視聴者数(最高時点) 16人 チャット(投稿数) 3件 |



1.市長講話

市長 村椿 晃「自治基本条例・各地域におけるコミュニティセンターについて」
(20分程度 資料に基づき講話)

2.事前質問(地区から事前にいただいた提言・提案等について)

①現在、市の最も重要な課題は何だと考えておられるか？

(村椿市長)

やはり人口減が進んでいくことによる地域活力の低下ということが一番重要な問題だと思っています。大きく分けると二つだと思っており、人口減が進むことによって、産業的な活力、要するに経済的な活力が減少していくことが、大変問題だと思っています。

もう一つは先ほどコミュニティセンターの話でも言いましたが、日々の生活です。要するに町内会活動などきめ細かな自分の生活の周りの活動が維持できなくなっていく可能性があります。例えば除雪、ゴミ、子どもの見守りなど、通常の生活の面での影響みたいなものが心配です。人口減にどうやって対応していくかということですが、今、近年の状況を見ていると、まず生まれる子供さんの数がかかり減っています。市長になったころは250から260ぐらい年間いましたが、今200を切っています。一方で、亡くなる方が、当時は年間500人ぐらいだったんですけど、今、年間700人ぐらいです。人口減のスピードが少し早まっていることがやはり心配です。

市は様々なことをやっていますが、それはすぐに人口維持という形での効果は、なかなか明らかにはならないです。やはり若い方々の雇用です。働く場をふやさなくちゃいけないということで、

大体7年間ぐらいで20近くの事業所の拡充だとか、或いは止まっていた事業所を再稼働させるとか、経営を広げるとか、そういったことを応援してきています。住宅助成等もやっておりますが、どのくらいまでやればいいのかというのは非常に難しい議論があり、ここはまた皆さんと意見交換をしたいなと思っています。

②行財政改革に伴う、公共施設の建替えについての順番を聞かせてほしい。

(村椿市長)

市長になって、ずっとやってきていることは、小学校の統合に伴う、言ってみたら、宿題をずっとやってるという状況だと思います。小学校が5校に統合されて、校舎がいわば廃校になりました。その廃校になった校舎の跡地をどう使うかということ、地域の皆さんと随分時間をかけて話をしながら方向性を決めて、そのまま利用するなりあるいは解体をして、何かに作り替えていくといったことをやってきております。

上野方についてはすでに取り壊しされて、つくし学園、障害児の通園施設の整備がもうスタートしていて、今年度末には完成をします。あそこに従来の公民館を併設し、そして市の社会福祉事務所も、百楽荘のところがありましたけれども、移転をしていくことになり、そこに複合施設として整備をします。次に、松倉小学校の方も、話し合いの中で解体をするということが決まりました。あそこについてどういう機能のコミュニティーセンターにするかというのを今話し合っており、少なくともまず解体をすることが決まっています。もう一つは大町です。一番難しいのは文化財包蔵地ということです。勝手に進めることはできないので来年度調査をします。文化財の調査をしっかりとやった上で、コミュニティーセンターを再整備しようという方向まで決まっています。

3.意見交換(地区からの提言・提案等について)

○ 西布施の防災訓練に行った際、おにぎりをいただいたが、他市でカレーを作っていると聞いた。わくわくする要素も入れたらどうか。

(村椿市長)

関係者の方々と合意形成をしてできるようなら楽しい要素も加えた訓練も検討したい。

○ このタウンミーティングはYOUTUBEで配信しており、知り合いにも勧めたところだが、生配信だけでなく、録画も見られるようにしたらどうか。

(企画部次長)

前半の市長講話については、公開予定ですが、後半の意見交換では、発言者の個人情報に関する話もあるため、公開予定はありません。議事録としては、後日ホームページに概要を公開します。

○ こうのとりのプロジェクト(婚活)について。市役所1階で独身証明書というものを発行してもらって、2階の地域協働課へ行かないといけない。女性の参加率が非常に少ないと聞いている。富山県でやっている登録制度との連携もいいのではないか。

(地域協働課長)

新川文化ホールの方で、大体月1回程度、県の会員登録をする機会がございます。先月、県主催の市町村担当課長会議の方でも話題に出ていましたが、やはりお見合い登録制度というものが、女性の登録者が、少ないというのは、全市町村の共通の課題でした。県には専門のコンシェルジュの方がいらっしやいまして、どういうふうになれば登録者が増えるか、連携できる事業はな

いか、といったお話もありましたので、今後より多くの人に登録していただけるような体制を、また検討させていただきたいと思います。

○ コミュニティセンターを支える団体がどういう性格で、どういう組織で、誰と誰と誰が集まってどうするか、という地域でのきちんとした提案がない。13地区のコミュニティセンターの条例が幾つもあったら困る。

(村椿市長)

本江地域交流センターは、国土交通省という省庁の都市再生整備事業といった補助金を、2分の1獲得して整備することができました。そのような補助制度の主旨が背景にあって各地区のコミュニティセンターの条例を1本化していない現状があります。地方の実態とすれば、皆さん同じような目的で使ってるし、そこはもう一本化したいという話は、言っていきますし、少しでも統一した条例にしていきたいと思っております。

○ 新金屋公園の大規模改修プラン策定に関わってきた。具体的な展望、パースが見えてこない
ので教えていただきたい。

(産業建設部長)

若い皆様、地域の方も含めてワークショップ形式でいろいろなご意見をいただきながら、公園ごとの使い方について意見をもらって、パークマネジメントプランを作りました。新金屋公園は、今年度、工事が開始されます。複合遊具だけは、老朽化しましたので新たに付けます。また真ん中に築山を作って子供たちがそれを利用していただけるようにします。周りには皆さんがウオーキングできるようなものを作りたいなと思っています。もうすぐ工事が始まってくると思いますので今しばらくお待ちいただきたいなというふうに思っています。

○ 総合体育館の将来プランについて

(村椿市長)

魚津市は警察署の再編の中で、総合体育館を候補地として、県の方に提案しています。黒部、入善、全部で4ヶ所が候補地として挙がっています。この春には、市内の団体の方とか、署名もいただいて、県警及び知事の方に、要望しています。しっかりすぐに活用できる土地として総合体育館跡地があり、国道と高速の間にあるので、広域移動を考えた時のアクセス面でも優位性があると思っています。さらに魚津の場合は、やはり飲食店をはじめ夜出勤する機会が多いので、そういった意味からも、優位性があると思います。県警及び県の方は、今、その選定作業を進めていくという状況ですが、西の方の整備スケジュールは聞くところによると、新しい警察署再編の整備ができるのが令和9年ぐらいとおっしゃっていたと思います。こちら側はその後ということになると思います。またしっかりと活動、要望活動していきたいと思っています。

○ ありそドームに作るプールについて

(村椿市長)

ありその敷地を一部活用して、新しい温水プールというのは、今日、臨時市議会が開かれましたが、そこで先般の入札で業者が決まりましたので、議会で可決されました。これで本契約に入っていくので、正式に着工していくこととなります。当初予定していたよりも2

ヶ月あまり、着工が遅れることになったので、整備は、令和7年の3月末までです。今の考え方は、とにかく各小学校のプールが老朽化をしているため、それを新しく作り直したりすることはしないで、新しく整備する新温水プールで、学校の水泳の授業をやる、また、これまで夏休みのプール開放は各校でしない予定です。課題は各学校からありそドームまでの移動といったこともあります。どういうふうにしてスムーズにやるかは、これから検討していくことになります。

○ 水族館がかなり古くなっている。エレベーターもない。こども施設を作るよりも今あるものを改善したらどうか。子供もいないのに、こどもの箱物を作るのはどうなのか。

(村椿市長)

魚津市も、富山県にとっても、水族館は大事だと思います。110年の歴史もあり、インパクトもあります。先月、水族館のプロデューサーさんを招いて、これからの水族館ってどんな水族館だったらいいいんだろうっていったことをテーマにして、講演会をやりました。お話では、しっかりと経済効果が上がるような施設、水族館であるべきだということでした。魚津市の水族館は中規模な水族館ですが、ほかでは、小規模なものもあり、あるものに特化した、例えばクラゲの数だけの水族館だったりとかもあります。魚津の今の中規模な水族館を整備すると考えると、大体70億円ぐらいかかるでしょうということです。魚津市の新しい市庁舎を整備するのに70億っていう数字が出てます。講師の方の提案としては、富山県と共同事業みたいにできたらいいのではということでした。私もそれはいい提案だと思います。

一方で、新川こども施設は魚津市の敷地に、県が全部お金を出して整備しようというプランです。魚津市を初め新川の2市2町が連名で、富山県の方に整備の要望を出したっていう経過があるものですから、それをしっかり進めていただくよう見守ってる状況です。

県は、PFIという新しい整備手法でやろうとしています。その民間の事業者の選定を、来年度やろうとしています。こんなような施設にしましょうというものはすでにホームページでも発表されています。素晴らしい内容ですので、民間がどのようなされるかも含めしっかりまた見ていきたいなというふうに思っています。